石蕗梁山泊

～つわぶきの野で夢を叶える～

島根県立津和野高等学校
女子バレーボール部
島根県鹿足郡津和野町後田ハ12－3
TEL（0856）72－0106
FAX（0856）72－0329

令和４年１１月号（VOL.80）

Ⅰ　令和４年度島根県高等学校バレーボール選手権大会　報告！

11月11日(金)から3日間、松江市総合体育館を会場に令和4年度島根県高等学校バレーボール選手権大会兼第75回全日本バレーボール高等学校選手権大会島根県予選大会（春の高校バレー県予選）が開催されました。本校も“県チャンピオン”を目標に大会に臨みました。今季は新型コロナウィルス感染症第7波の影響で夏季の練習が充分に出来ませんでした。そのため、大会前に怪我で練習できない選手が続出し、スターティングメンバーの確定が遅くなり、チーム練習もままならない中での出場となりました。そういった不安はありつつも、気力は100％充電完了。“県チャンピオン”への挑戦に挑みました。

結果は準々決勝で王者・安来高校さんに敗戦。それでも県総体に続いての2大会連続ベスト8入賞という結果で大会を終了しました。

【試合結果】

2　回　戦	○	津和野	2	25-16 25-14	0	平田 ●
3　回　戦	○	津和野	2	26-24 25-18	0	浜田商業 ●
準々決勝	●	津和野	0	18-25 16-25	2	安来 ○

※最終結果　優勝：安来高校　準優勝：大社高校　　第3位：出雲農林高校・松江商業高校

【大会を振り返って】

☆松﨑 紅葉 （3年・松江市立湖北中出身）

高校生活最後の大会が終わりました。2日間のゲームを終えて、私たちのひとつの武器であるサーブで相手を徹底的に攻めることができませんでした。もっと相手を崩したり、点を取ることができていれば、結果も違っていたのかなと思います。そう思うととても悔しいです。悔しいというよりも、練習してきた私たちの武器を本当の武器にできなかったことにイライラしています。ですが、負けは負けでもう1回安来と試合ができるわけではありません。自分たちの武器を明確にし、それをどこのチームにも通用するまでの本当の武器にしないと県チャンピオンまでの壁は壊せないということを痛感させられました。まだまだ私たちは安来に勝てるほどの力はなかったと思ったし、私たちがやってきたことが結果に出ているのだと思いました。本気で安来と戦う楽しさは、試合をしていてありましたが、安来に勝つことができればもっと楽しかったのだろうと思います。1、2年生には安来に勝って、その楽しさまで経験してほしいと思います。

私は、去年の11月にこのチームのキャプテンになり不安しかありませんでした。12月に新人戦がありましたが、そこでもやっぱりキャプテンとしてチームを引っ張る事ができず、初日で負けてしまいました。このチームを自分が引っ張る事ができるのかと毎日のように思っていました。ですが、そんなときに夜遅くまで悩みを聞いてくれたり、一緒になって考えてくれた仲間がいたから私は強くなれました。最後まで声を出して笑顔で3年生としてキャプテンとしてチームを引っ張っていけたと思います。

高校3年間、本気で夢にむかってバレーボールに夢中になれたのは、たくさんの方々の支えがあったからです。この2日間の応援はとても心強かったです。いつも仕事で忙しいのに私には疲れている素振りなど一切見せずに応援してくれる母がいて、私は頑張ろうといつも思えました。そして、指導者の方にはたくさん迷惑をかけましたが、最後まで熱く、真剣に向き合ってくださって本当に感謝しかありません。

この高校3年間で県チャンピオンという夢を追いかけることの難しさ、大変さ、そして楽しさを知ることができました。わたしたちの高校生活はここで終わったわけではありません。これからもバレー部としてのプライドを持ち日々の生活を過ごして行きたいと思います。今まで本当にありがとうございました。これからも津和野高校バレーボール部の応援をよろしくおねがいします。

☆橋本はるな（3年・浜田市立第三中出身）

私は、津和野高校で島根県チャンピオンを目指して毎日練習に取り組んできました。結果はベスト8という結果で終わってしまって、すごく悔しい気持ちでいっぱいです。しかし、楽しんで試合をすることができました。私は試合中にすごく仲間に支えられました。相手ブロックが高く、私のスパイクが相手ブロックに止められたときに、後ろから「フォロー入っているから思い切りブロックに当てていいよ」とその一言ですごく安心して思い切りスパイクが打てました。バレーボールで必要なことは、技術はもちろん大切ですがコミュニケーションがすごく大切だなと思いました。ワンプレイごとに、今のプレイはどうだったのかを確認して改善していく力も大切だと思いました。私は、しんどい事もたくさんありましたが津和野高校に入って良かったなと心の底から思いました。普通の高校生では経験することはできない、津和野高校でしか経験することのできない経験をさせてもらいました。試合に勝つ楽しさ、試合に負ける悔しさ、島根県チャンピオンになる難しさを経験させてもらいました。そして、何より仲間の大切さを学び、人間性を成長させてもらいました。私は本当に沢山の人に支えてもらいました。

親元を離れて寮生活をしましたが、しんどい時も苦しい時も仲間や家族にいつも支えてもらいました。また、先生方にはいつも熱く、愛情を持って指導をしていただき、感謝の気持ちでいっぱいです。支えてもらって、今の自分がここにいると思います。これからも感謝の気持ちを忘れずに過ごしていきます。

私はこれで現役を引退しますが、これからも津和野高校女子バレーボール部のプライドを持ち続け、日々の生活を送っていきます。この3年間の高校生活で経験したこと、自分に身についたことをこれからの人生に活かしていきます。津和野高校女子バレーボール部の挑戦はまだまだ終わりません。これからも島根県チャンピオンという目標に向かって、日々の練習に取り組んでいきます。引き続き、津和野高校女子バレーボール部の応援をよろしくお願いします。

今大会も観戦者の人数制限がある中で、最大人数の応援団が遠方にもかかわらずご来場してくださりスタッフ・選手一同心強く戦うことが出来ました。声の出せない応援でしたが、大太鼓の音と精一杯の拍手は、選手の背中を押してくださいました。厚くお礼申しあげます。

今大会をもって、3年生の松﨑、橋本の2人は現役を引退します。5月の県総体以降、自身の進路決定と部活動の両立というのは本当に大変だったと思いますが、チームをしっかりと支え、牽引してくれました。“県チャンピオン”という目標達成は、今回もお預けとなりましたが、諸先輩方から引き継がれたこの思いは、ぶれることなく受け継がれました。上記の3年生のコメントにもあるように、今後も“ツコウプライド”を胸に、5月の県総体で進路実現のために現役を引退した他の3年生と共に、確実に歩んでいって欲しいと強く願っています。これからの残り少ない高校生活でも、“ツコウプライド”を後輩たちに継承して欲しいと考えています。

春高予選は終了しましたが、私たちの“県チャンピオン”へのチャレンジは終わりません。これから新チームとして、来春の１月13日(金)から益田市を主会場に開催される島根県新人大会に向けての練習が始まります。スタッフ・選手・保護者とチーム一丸となって戦っていきます！

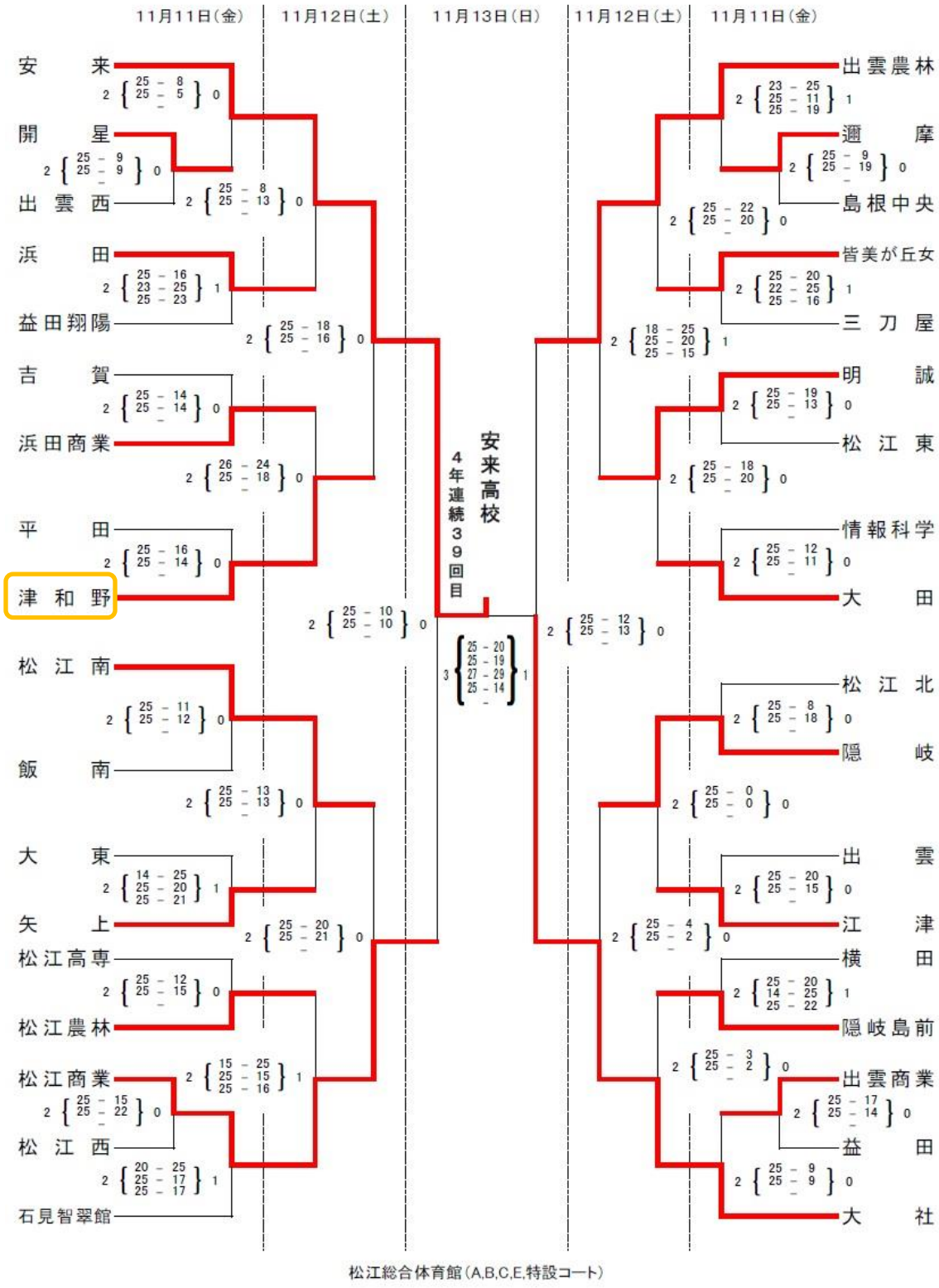
○令和4年度島根県高等学校新人バレーボール大会
兼 第31回中国高等学校新人バレーボール大会県予選大会

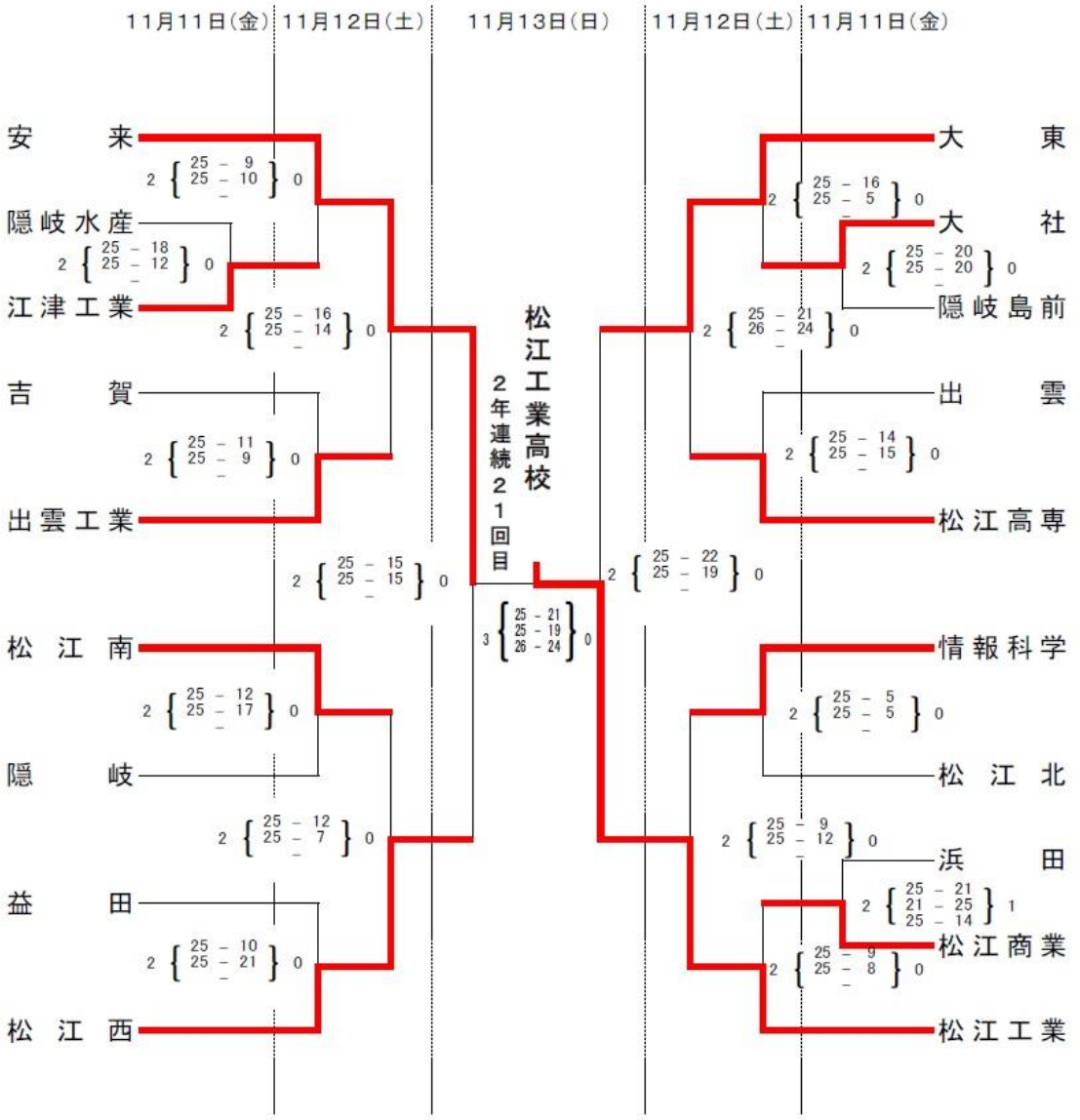
＊日　時　令和5年1月13日(金)～15日(日)
＊会　場　益田市民体育館　益田市乙吉町イ874番地
益田翔陽高等学校　益田市高津町3丁目21－1
浜田高等学校　浜田市黒川町3749
＊組合せ　令和4年12月7日(水)　抽選会
・・・決定次第、ツコウHPにアップします。

“ツコウ”の今をお届けします！
様々な情報発信を心がけています。
ぜひホームページを訪れてみてください。
学校生活や寮生活、部活動に関するニュース満載！
http://tsuwano.ed.jp/

tsuwano_high_school
津和野高校 公式
インスタグラム
始めました！

令和４年度　島根県高等学校バレーボール選手権大会
兼　第75回全日本バレーボール高等学校選手権大会県予選大会（女子）



女子優勝・安来高校、男子優勝・松江工業高校は令和５年１月４日(水)～１月８日(日)に東京都で開催される第 75 回全日本バレーボール高等学校選手権大会へ出場されます。ご健闘をお祈りします。

令和4年度　島根県高等学校バレーボール選手権大会
兼　第75回全日本バレーボール高等学校選手権大会県予選大会（男子）